

大原簿記専門学校神戸校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原簿記学校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

- 【学園名称】学校法人 大原学園 理事長 中本毎彦
【学校名称】大原簿記専門学校神戸校 校長 佐藤顕
【所在地】① 学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田 1-2-10 TEL 03-3292-6266
② 学校 〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 4-2-5 TEL 078-222-8607
【創立】1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立。
【設置校等】グループ校総数 120校(2024年4月1日現在)
① 大原学園設置校 93校 教職員総数 1,619名
② 大原グループ関連校 27校
③ 大原グループ研修所 2ヶ所
(菅平：大原菅平ビガークラブ、富士宮：大原富士宮ビガークラブ)

(2) 教育方針「専門課程(高卒・短大卒・四大卒対象)」

■ 教育信条

将来の社会発展のために、学習意欲がある全ての世代の方に学修機会を提供し、将来の社会発展・平和に寄与できる人材を育成する。

■ 目的

教育基本法および学校教育法にもとづき、簿記ならびに税務に関する教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することを目的としています。

■ カリキュラムポリシー

次に掲げるカリキュラムポリシーに基づき、社会に貢献できる人材を育成します。

- ①多様なメディアを活用した講義・演習・実習により、専門的な知識やスキルを身につけるための教育課程を編成する
- ②教育課程の編成においては、基礎力から応用・発展する力へ、段階的に成長できるよう履修科目を配置する
- ③専門的な知識やスキルだけでなく、マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を育む

■ 教育ストーリー

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階(四期)に分けて構成しております。

★ 第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身をもって知り、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★ 第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★ 第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★ 第三段階『入社準備期』

専門性の総まとめを行い、即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更		千葉校
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更		長野校(菅平校移転)
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校(以下「開校」を略する)		大阪歯科衛生学院
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更		スポーツ&メディカルヘルス難波校
	府中ひばり幼稚園を開園		京都歯科衛生学院
1985(昭和 60 年)	横浜校		和歌山校
1987(昭和 62 年)	札幌校		医療福祉製菓小倉校
1989(平成元年)	池袋校	2010(平成 22 年)	函館校
1990(平成 2 年)	菅平校(スポーツ公務員長野校)		外語観光&ブライダルビューティー難波校
	福岡校	2011(平成 23 年)	高崎校
1991(平成 3 年)	津田沼校		金沢校
	大宮校	2012(平成 24 年)	宇都宮校
1995(平成 7 年)	法律東京校	2013(平成 25 年)	水戸校
1996(平成 8 年)	柏校		八幡校
1997(平成 9 年)	町田校	2014(平成 26 年)	医療福祉・製菓&スポーツ金沢校
	法律公務員大宮校		情報医療保育和歌山校
1998(平成 10 年)	法律公務員&スポーツ大阪校		大分校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校	2015(平成 27 年)	盛岡校
	法律公務員横浜校		松本校
2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校		姫路校
	神戸校	2016(平成 28 年)	甲府校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校		熊本校
	医療秘書福祉保育東京校	2017(平成 29 年)	山形校
	京都校		東京ホテル・トラベル校
	スポーツ公務員福岡校		東京アニメ校
	簿記公務員小倉校	2019(平成 31 年)	東京情報校
2003(平成 15 年)	大原日本語学院		自動車大分校
	簿記法律難波校	2020(令和 2 年)	岡山校
	情報デザインアート難波校	2021(令和 3 年)	広島校

2004(平成 16 年)	梅田校		
2005(平成 17 年)	立川校	2022(令和 4 年)	東京立川歯科衛生学院
2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開学		福岡情報校
	医療秘書福祉大宮校	2023(令和 5 年)	町田情報校
	保育医療福祉福岡校		北九州情報校
2007(平成 19 年)	医療秘書福祉保育横浜校	2024(令和 6 年)	立川情報校
	福井校		町田歯科衛生学院
			高崎情報校
			甲府情報校
			熊本情報校

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
税理士学科	20 名	40 名
公認会計士学科	20 名	40 名
オフィスビジネス学科	20 名	40 名
行政事務学科	80 名	160 名
医療ビジネス学科	20 名	40 名
スポーツ産業学科	20 名	40 名
公務員学科	40 名	40 名
経理専攻科	30 名	30 名
税理士本科	40 名	40 名
国際ビジネス学科	30 名	30 名
合計	320 名	500 名

(2) 受入方針（アドミッションポリシー）

次に掲げるアドミッションポリシーに基づき、本学での成長を志す人を求めます。

- ①大原学園が設置する学校・学科で夢や目標を叶えたいという意欲があり、真摯な姿勢で学習に取り組むことが見込める
- ②各学科の履修に必要な基礎学力を身につけている
- ③これまでの学校生活・社会生活の中で、基本的な生活態度やコミュニケーション力を身につけ、協調性を持ち自主的に成長しようという意欲がある

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

- ①高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者。
- ②外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- ③文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者。

- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者。
- ⑥高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。
- ⑦修業年限が3年の専修学校の高等課程を修了した者。
- ⑧学校教育法第90条第2項の規程により大学に入学したものであって、専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められたもの。
- ⑨その他専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者。
- ⑩税理士本科については、税理士法に記載される受験資格を有する者。

■ 入学時期

本校の入学時期は、次のとおりとする。

- ①税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科、スポーツ産業学科、公務員学科、経理専攻科、国際ビジネス学科は、毎年4月とする。
- ②税理士本科は、毎年9月とする。

■ 入学手続き・許可

本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- ①本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書、その他書類及び第31条に規定する選考料を添えて出願しなければならない。
- ②前号の手続きを終了した者に対して選考し、入学者を決定する。
- ③本校に入学を許可された者は、所定の日までに第31条に定める入学金を添え入学手続きをとらなければならない。

(3) 進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める授業時間の履修及び単位の修得を行い、かつ出席状況等の学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

(4) 卒業の認定 (ディプロマポリシー)

次に掲げるディプロマポリシーに基づき、本学での学習を修了した学生に卒業を認定します。

- ①在学期間を通して、出席状況や学習態度が良好で、真摯に取り組んだことが認められる
- ②大原学園が教育課程ごとに規定する必要な時間を履修し、専門的な知識やスキルを身につけていると認められる
- ③マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を身につけており、社会への貢献が期待できる

■ 時間

- ① 税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科及びスポーツ産業学科は、1,700時間(62単位)
- ② 公務員学科、経理専攻科、税理士本科、国際ビジネス学科は、800時間(30単位)

(5) 称号の授与

以下の学科を卒業した者には、専門士(商業実務専門課程)の称号を授与する。

税理士学科、公認会計士学科、オフィスビジネス学科、行政事務学科、医療ビジネス学科及びスポーツ産業学科を修了した者

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

- ①税理士学科：各種簿記検定、税理士試験など
- ②公認会計士学科：各種簿記検定、公認会計士試験など
- ③オフィスビジネス学科：各種簿記検定、FP技能検定、リテールマーケティング検定など
- ④行政事務学科：各種公務員採用試験など
- ⑤医療ビジネス学科：医療請求事務検定、医療秘書実務検定 など
- ⑥スポーツ産業学科：AFAA (IGFI RT)。JATI。ATI。チャンピインストラクター
- ⑦公務員学科：各種公務員採用試験など
- ⑧経理専攻科：各種簿記検定、税理士試験など
- ⑨税理士本科：各種簿記検定、税理士試験など
- ⑩国際ビジネス学科：各種日本語検定、電卓検定など

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績(2023年度学園実績)

会計系試験 : 日商簿記検定1級 241名、日商簿記検定2級 1,172名
全経簿記上級検定 77名
税理士試験官報合格者 5名、公認会計士試験論文式試験 29名

ビジネス系試験：リテールマーケティング(販売士)3級 234名
秘書検定2級 610名、ITパスポート 84名
MOS 3,384名(のべ)、色彩検定3級級 518名
ファイナンシャル・プランニング技能検定3級 406名、2級 55名

医療系試験：診療報酬請求事務能力認定試験(医科) 817名
医療請求事務検定1級 1,088名、2級 1,127名
医療秘書実務検定1級 1,084名、2級 890名

スポーツ系試験：AFAA IGFI 137名
AFAA RT 111名
JATI ATI 128名
チャンピインストラクター 110名

公務員試験：一次・筆記試験延べ合格者 19,868 名

【試験区分別】

国家（大卒程度）・地方上級・地方中級等 1,354 名

国家（高卒程度）・地方初級等 18,514 名

【職種別】

国家公務員事務職等 2,772 名

都道府県庁事務職等 1,592 名

市役所・区役所事務職等 3,448 名

公安系職種 12,056 名

(8) 卒業生の進路（2023 年度卒業生学園実績：2024 年 3 月 31 日現在）

① 全国専門課程就職率 99.6%（就職希望者 5,912 名中 5,890 名）

② 求人企業数(全国) 14,604 社

③ 全国専門課程公務員試験 1 次・筆記試験合格率 98.6%（受験者 4,682 名中 4,617 名）

④ 関西専門課程公務員試験 1 次・筆記試験合格率 99.1%（受験者 584 名中 579 名）

⑤ 主な就職先

三井化学工業(株)大阪工場、山崎製パン(株)、(株)阪急阪神ビジネスアソシエイト、(株)カネカ、ケンコーマヨネーズ(株)、イオンバイク(株)、神戸総合速記(株)、スナダ建設(株)、大黒天物産(株)、(株)エステート杭瀬、独立行政法人国立病院機構 近畿グループ、地方独立行政法人 大阪市民病院機構、社会医療法人社団順心会 順心神戸病院、医療法人社団顕鐘会 神戸百年記念病院、(株)アクトス、幼児活動研究会(株)、(株)セラピット、(株)nobitel、共同エンジニアリング(株)、(株)エイジェック、税理士法人シリウス、兵庫県警察、大阪府警察、防衛省、神戸市消防局、大阪市消防局、東大阪市消防局、奈良広域消防組合、池田市消防本部、久御山町消防本部、芦屋市消防本部、習志野市消防本部、海上保安庁、大阪国税局、神戸地方裁判所、神戸地方検察局、兵庫県庁、大阪府庁、大阪市役所、吹田市役所、神河町役場、丹波市役所

3. 教職員

(1) 教職員数

本校に次の教職員を置く。

校長 1 名 教員 12 名以上、事務職員 1 名以上 学校医 1 名以上

(2) 教職員の専門性

① 保有資格

(ア)簿記系：日商簿記 1 級、日商簿記 2 級または基本情報技術者試験と同等以上の資格を有する。

(イ)スポーツ系：健康運動実践指導者や JATI 認定トレーニング指導者などの資格を有する。

(ウ)医療系：診療報酬請求事務能力認定試験(医科)と同等以上の資格を有する。

② 教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識：マーケティング、会計知識、スポーツ（トレーニング・専門科目理論）、診療報酬、医療事務実務、社会科学、各種団体・企業研修参加

(イ) 指導力：講義力研修、指導力研修、各種団体・企業研修参加

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では、学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

- ① 入学時：就職ガイダンス（将来の目標確認）
- ② 1年生4月～7月：就職の心構え、自己分析、SPIP-3 対策テスト（MSR-P I・II）
- ③ 1年生8月～12月：自己分析、自己PR作成、面接練習、業界研修・企業研究
- ④ 1年生1月～3月：学内企業セミナー、業界研修・企業研究
- ⑤ 2年生4月～8月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介
- ⑥ 2年生9月～3月：入社準備教育

(2) 実習・演習等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
経理実務Ⅲ	税理士学科 公認会計士学科	2年次	30時間	山口一雄税理士事務所
職業実務Ⅰ	行政事務学科	1年次	15時間	防衛省自衛隊
病院実習Ⅰ	医療ビジネス学科	1年次	60時間	吉田病院、神戸朝日病院、常盤病院、八木病院、あさひ病院、神明病院、つかぐち病院、西宮回生病院他
病院実習Ⅱ		1年次	60時間	
病院実習Ⅲ		2年次	60時間	
病院実習Ⅳ		2年次	60時間	
エアロビクスⅠ	スポーツ産業学科	1年次	60時間	株式会社サップス コナミスポーツクラブ(株)
水中運動Ⅰ		1年次	60時間	
アクアエクササイズ		2年次	30時間	
エアロビクスⅡ		2年次	30時間	
職業実務Ⅰ	以下学科が選択可能	1年次	15時間	第五管区海上保安本部 大阪国税局 防衛省自衛隊 兵庫県司法書士会 など
職業実務Ⅱ	・オフィスビジネス学科	1年次	15時間	
職業実務Ⅲ	・行政事務学科	2年次	15時間	
職業実務Ⅳ	・医療ビジネス学科	2年次	15時間	
公官庁講話	・スポーツ産業学科	2年次	20時間	
卒業研究	以下学科が選択可能 ・オフィスビジネス学科 ・スポーツ産業学科	2年次	180時間	イオンリテール株式会社

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

企業等と連携した支援	担任による就職支援
リクルートスーツセミナー	自己分析面談、自己 PR 作成支援
学内企業・官公庁セミナー	求人紹介
学内採用説明会・採用試験	志望企業・官公庁研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

- 4月・・・入学式、オリエンテーション ※1年次のみ対象
- 5月～9月・・・ビガー研修 ※2年制課程1年次のみ対象
- 10月・・・スポーツフェスティバル（体育祭）
- 11月・・・AOCC 電卓競技大会
- 12月・・・海外研修 ※任意参加
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー ※卒業生

(2) 課外活動

① 地域貢献

各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも務めています。

(2) 就職教育

学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行き、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

入学金：200,000円（入学手続き時に納入）

（単位：円）

系統・コース	納入 時期 費目	1年次			2年次			総合計
		前期	後期	1年次合計	前期	後期	2年次合計	2年間合計
		入学手続き時	2021年8月31日		2022年2月28日	2022年8月31日		
■税理士学科 ■公認会計士学科 ■ワイズビジネ学科 ■行政事務学科 ■医療ビジネス学科	授業料	340,000	340,000	680,000	340,000	340,000	680,000	1,360,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	120,000	240,000
	実習・演習費	80,000	80,000	160,000	80,000	80,000	160,000	320,000
	計	520,000	520,000	1,040,000	520,000	520,000	1,040,000	2,080,000
■スポーツ産業学科	授業料	350,000	350,000	700,000	350,000	350,000	700,000	1,400,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	90,000	90,000	180,000	90,000	90,000	180,000	360,000
	実習・演習費	80,000	80,000	160,000	80,000	80,000	160,000	320,000
	計	560,000	560,000	1,120,000	560,000	560,000	1,120,000	2,240,000
■公務員学科 ■国際ビジネス学科	授業料	340,000	340,000	680,000	—	—	—	—
	教材費	40,000	40,000	80,000	—	—	—	—
	維持費	60,000	60,000	120,000	—	—	—	—
	実習・演習費	80,000	80,000	160,000	—	—	—	—
	計	520,000	520,000	1,040,000	—	—	—	—
■経理専攻科	授業料	285,000	395,000	680,000	—	—	—	—
	教材費	40,000	40,000	80,000	—	—	—	—
	維持費	50,000	70,000	120,000	—	—	—	—
	実習・演習費	65,000	95,000	160,000	—	—	—	—
	計	440,000	600,000	1,040,000	—	—	—	—

系統・コース	納入 時期 費目	1年次		
		前期	後期	1年次合計
		入学手続き時	2021年2月28日	
■税理士本科	授業料	395,000	285,000	680,000
	教材費	40,000	40,000	80,000
	維持費	70,000	50,000	120,000
	実習・演習費	95,000	65,000	160,000
	計	600,000	440,000	1,040,000

※ 学外研修費、検定受験料、卒業にかかる費用が別途必要になります。なお、費用は各学科により異なります。

※ コースにより実習用具、消耗品等の購入が必要になります。なお、費用は各学科により異なります。

※ 大原学園では授業延長や補習に関する費用等は徴収しません。

※ 入学手続き完了後、2024年3月31日以前に入学辞退を希望する場合は、本学所定の学費返還手続により納入金額から

入学金を除いた額を返還できます。

- ※ 一旦納入された入学金については、入学手続完了前であっても返還できません。なお、大原学園に再入学される方は入学金は不要です。
- ※ 経理専攻科の前期は4月1日～8月31日、後期は9月1日～3月31日となり、前期・後期で納付金が異なります。
- ※ 税理士本科の前期は9月1日～3月31日、後期は4月1日～8月31日となり、前期・後期で納付金が異なります。

(2) 奨学金、授業減免等

① 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付型奨学金)は、住民税非課税世帯及びこれに準ずる事由を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期できない自由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急の支援が必要となる場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば支援の対象となります。詳しいご紹介についてはHPで公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/study_support/

② 試験による特待生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「試験による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特別奨学生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはホームページにて公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/test/>

③ 面接のみによる特待生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「面接のみによる特待生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の面接選考の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはホームページにて公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/interview/>

④ 資格・クラブ活動による特待生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「資格・クラブ活動による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはホームページにて公開しております。

取得資格 <https://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/qualification/>

クラブ活動 <https://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/club/>

<https://www.o-hara.ac.jp/osaka/senmon/support/sports/>

⑤ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。

詳細は神戸校入学相談室 078-222-8699 までお問い合わせ下さい。

⑥ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。
詳細は神戸校入学相談室 078-222-8699 までお問い合わせ下さい。

8. 学校の財務

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

9. 学校評価

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/>

10. 国際連携の状況

(1) 留学生の受入

① 入学手続き(資格・選考)について

(ア) 日本語能力試験 N2 レベルが出願資格になります。また、日本語での講義についていけるかどうかを確認するための面接試験を行います。

(イ) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。

② 入学後の生活について

(ア) 日本での就職を目指して、日本語補講や各種資格取得を目指します。全ての学習内容について、担任の先生がサポートを行います。日本語能力試験については全員が N1 レベルに合格できるように補講体制を整えています。

(イ) 様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や各種行事への参加も行います。

③ 卒業後の進路について

日本企業への就職だけでなく、大学、大学院への進学者もいます。

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 大原簿記専門学校神戸校

〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 4-2-5 TEL 078-222-8607